






統合ブラウザの使用方法（プレミアムバージョンのみ）

統合ブラウザを使用すると、Agent Desktop 内からイントラネットやインターネットの Web ページを表示できます。このブラウザには最大 6 つのタブを表示し、それぞれ異なる Web ページを含めることができます。最初のタブは、スーパーバイザからプッシュされる Web ページ用に常に予約されています。

頻繁に利用する Web サイトには【作業サイト】リストからアクセスできます（管理者によってセットアップされている場合）。また、オプションの【アドレス】フィールドに Web アドレスを入力すると、その他の Web サイトにアクセスできます。

ボタン	名前	ショートカット	説明
	戻る	Alt+ ←	直前に表示したページに戻ります。
	進む	Alt+ →	【戻る】ボタンをクリックする前に表示していたページに移動します。
	停止	Esc	ブラウザでの Web ページの表示を停止します（たとえば、ダウンロードに時間がかかりすぎている場合）。
	更新	F5	最新のコンテンツを参照できるように、表示している Web ページを更新します。
	ホーム	Alt+Home	エージェントの定義済みホームページに戻ります。

エージェントのリアルタイム画面の表示

ステップ 1 ツールバーの【リアルタイム画面】ボタンをクリックすると、[エージェントリアルタイム画面] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [リアルタイム画面] フィールドで、表示する画面を次から選択します。

- エージェントコールログ
- エージェント ACD 状態ログ
- エージェントの詳細
- スキル統計情報

ステップ 3 画面は、レポート内の任意のカラム ヘッダーをクリックすることで、そのカラムを基に昇順または降順でソートできます。

Cisco、Cisco IOS、Cisco Systems、および Cisco Systems のロゴは、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. とその関連会社の登録商標です。このマニュアルまたは Web サイトで言及されているその他のブランド、名称、または商標はすべて、それぞれの所有者のものです。「パートナー」という語の使用は、シスコと他社の提携関係を意味するものではありません。(0401R)

Copyright © 2006 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。



シスコシステムズ株式会社
URL:<http://www.cisco.com/jp/>
問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>
〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館
TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501

OL-11705-01-J
fih0611-01



クイック スタート ガイド

Cisco Agent Desktop クイック スタート ガイド Cisco Unified Contact Center Enterprise および Hosted Release 7.1(2)

- 1 ツールバー
- 2 共通タスク



1 ツールバー

ボタン	名前	ショートカット	説明
	応答 / 切断	Ctrl+A	コールに応答するか、または切断します。
	保留 / 保留解除	Ctrl+H	コールを保留にするか、または保留を解除します。
	発信	Ctrl+M	電話をかけるためのダイヤルパッドを表示します。
	会議	Ctrl+F	コールを保留にし、通話相手を会議コールに追加します。
	転送	Ctrl+T	コールを保留にし、通話相手に転送します。
	タッチトーン	Ctrl+D	コール中にタッチトーンを送信します。 注意 ：可聴音は生成されません。
	ログイン	Ctrl+L	ACD にログインします（[ログアウト] と交互に動作します）。
	ログアウト	Ctrl+L	ACD からログアウトします（[ログイン] と交互に動作します）。
	受信可	Ctrl+W	受信可の状態にします。ACD コールを受信できます。
	受信不可	Ctrl+O	受信不可の状態にします。ACD コールを受信できません。
	作業可	Ctrl+Y	作業可の状態にします。コール終了後に整理作業を行い、完了後に ACD コールを受信できるようになります。
	作業不可	Ctrl+Z	作業不可の状態にします。コール終了後に整理作業を行い、完了後に ACD コールを受信することはできません。
	タスクボタン	Alt+ [番号]	(拡張およびプレミアムバージョンのみ) 管理者は、タスク ボタンにさまざまな機能を設定できます。使用できるタスク ボタンは最大 10 個で、各ボタンに複数の機能を割り当てることができます。
	チャット	Ctrl+J	チームのメンバー、スーパーバイザ、または会議コールのメンバーとのチャットを開始します。
	リアルタイム画面	Ctrl+Q	[エージェントリアルタイム画面] ウィンドウを表示します。ここでは、エージェント自身のコールログと統計情報を表示できます。
	コンタクト管理の表示 / 非表示	Ctrl+G	コンタクト管理ペインを表示または非表示にします。
	ブラウザの表示 / 非表示	Ctrl+B	(プレミアムバージョンのみ) 統合ブラウザ ペインを表示または非表示にします。
	プリファレンス	Ctrl+P	Agent Desktop のウィンドウとチーム メッセージの動作を設定できる [プリファレンス] ダイアログボックスを表示します。
	ヘルプ / バージョン情報	Alt+Ctrl+H	ヘルプと [バージョン情報] ウィンドウにアクセスします。

2 共通タスク

コールの転送

- ステップ 1** コールがアクティブの状態、[転送] をクリックします。
- ステップ 2** [名前: 番号] フィールドにコールの転送先の電話番号を入力し、[ダイヤル] をクリックします。
- ステップ 3** スーパーバイズ転送の場合は、通話相手が電話に出るのを待ってから [転送] をクリックします。ブラインド転送の場合は、電話が鳴っている間に [転送] をクリックします。

会議へのコールの追加

- ステップ 1** コールがアクティブの状態、[会議] をクリックします。
- ステップ 2** [名前: 番号] フィールドに、会議コールに追加する人の電話番号を入力し、[ダイヤル] をクリックします。
- ステップ 3** ブラインド会議の場合は電話が鳴っている間に、スーパーバイズ会議の場合は通話相手が電話に出た後に、[会議へ追加] をクリックします。
- ステップ 4** すべての通話相手を会議に追加するまで、ステップ 2～3 を繰り返します。

コールの切り替え

切替機能を使用すると、コールを転送する前に 2 つのコールを切り替えたり、コールを会議に追加する前にそのコールと会議コールを切り替えたりできます。

スーパーバイズ転送またはスーパーバイズ会議を終了する前に、[切替] をクリックして 2 つのコールを切り替えます。

チャットメッセージの送信

- ステップ 1** ツールバーで、[チャット] をクリックします。チャット相手の選択ウィンドウが開き、チャットできるすべての人が表示されます。
- ステップ 2** チャットする相手の名前をダブルクリックします。チャット セッションウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** テキスト入力フィールドにメッセージを入力します。相手の画面にメッセージをポップアップ表示させるには、[緊急] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 4** [送信] をクリックするか、Enter キーを押します。